

さらに、事務局は、**現在地での建て替えの場合、解体・新築工事、シーズニング期間も含むため長期休館が必要で、その間、別途保管場所の確保が必要とある**としていますが、そのための概算の費用は議事録には見つかりません。

収蔵品をどう保管するかを検討やその費用の見積もりがなされないのに、「**数千万から億**」という発言に対し明確に回答されずに(議事録P32)検討が進んでいます。明らかに現在地建て替えを不利に扱っているように思えます。この点について、金瀬部会長は**2回目の会議までに整理しておくこと**を求められているようですが、2回目の会議でも示されていません。

加えて事務局は、「**休館の場合と営業の場合と。休館もデメリットという見方もありますが、宇和島の場合開ければ開けるほどコストがかかる博物館なんで、しめた方が財政的には良い**」「**年間のランニングコストが5,000万以上かかる**」としています。であるならば、二夏のからし期間、閉館をしたとしても、資料をどこかへ移動して保管する費用は捻出できる金額かも知れません。

また、なにより、現在地の空きスペースにガソリンスタンド跡地を加えれば、現伊達博物館ほどの建屋は建つという分析をする識者もおられます。

その上、会議の中でA案(現伊達博物館敷地)とB案(天赦公園)と2案示されますが、立地を決める、先の専門部会で提示された資料によるとガソリンスタンド跡地のスペースを利用しない条件で会議が進められています。なんと、トータルメディア⁴は、2回目の専門部会で、「**前回ここは使わないという方向の話があった**」と説明しています(議事録P7)。前回とはいつの会議のどの部分に示されているのでしょうか。

そのため、現在地立地について大きな間違いがあります。「**接道が4面ございですが、角地がないという状態で、形がひずんでいるので**」と言うのです。

同じく、立地候補の評価をする配付資料のP8の14番 施設の視認性・シンボル性と言うところでも、「**現状では角地がない**」としています。確かに、現状では角地は天赦公園の駐車場として使う市有地で伊達博物館とは別の用途に使われているのですが、それが故に角地がないと説明することは評価を誤らせることにならないでしょうか。

(5)「津島やすらぎの里」の建て替えについて

民間で事業を行うと、採算がのらないと事業は続けられません。蓄えがあれば、数年の赤字なら資金を出したりできます。担保があれば新たな借入れを行って事業継続することが出来ます。しかし、自己資金がなくなったり、担保不足等で与信がなくなってしまったり、金融機関からの事業の評価が低ければお金も借りられず、廃業するか倒産するかありません。

一方、利益が出るかどうかには、売り上げがあがるかどうかと経費がどれだけかかるかによって決まります。商売の形によりますが、固定資産税や設備投資等にかかる減価償却費は経費の大きな部分を占めます。そのどちらもかからず、また、施設整備にかかる初期投資をお金を借りて行った場合に必要となる金利もかからないのが、このやすらぎの里の(指定管理者による)経営です。

それでも赤字になるのではないかと部長自身が危機意識を持っておられるようですが、新しいやすらぎの里整備は、1坪当たりどれくらいの費用で行おうとしているのでしょうか。

公共的なサービスは、黒字か赤字かで評価されるべきではないのですが、その赤字かどうかを左右するのが、施設整備への過大な投資であつたらいかでしょう。

つまり、「**地元の産物を販売する物販で利益が出ても、お風呂の部分で損が出る。**」とか、「**お金を稼げない施設部分の管理費がかかる。**」と損益は厳しくなります。

また、施設がちよこちよここと痛んできますと指定管理契約の中身によってですが、少額の修理費は指定管理者が負担することになって事業者の収支に影響してしまいます。

まさに、そんな状態に陥ったのが、現在休業中のやすらぎの里なのではないかと思えます。

つまり、**新しい施設に望まれるのは、よりコンパクトに建て替えることです。それによって、管理費の削減が図られ、指定管理受託者の経営は楽になるのです。つまり、赤字を宇和島市が補填することなく、持続**

可能性が出てくるわけです。

(6)「吉田統合小学校」のプールについて
1学校1プールの呪縛から抜け出して、現有施設の有効利用⁵をお願いします。

(7)「発達支援センター」の整備について
あけぼの園、こども支援教室わかたけ、発達支援センターの三つの施設を複合的に整備する施設についてです。今回は、その立地について確認をします。

建設予定地の津波浸水深はいくらでしょうか、浸水被害を免れるための工夫はどうされるでしょうか。
具体的に、**城南中隣の給食センター跡地に平屋で建てるとのことです。障害を持つ利用者が在所の時間帯に、南海トラフの大地震が発生し、津波が宇和島市を襲うことを想定しなければなりません。再度、立地に疑問を呈します。**

(8)さくらキャンパス跡地の妥当な購入価格をどう見るか
施政方針で使われた言葉です。

「さくらキャンパスの活用検討については、購入条件として、宇和島市全体の活性化につながる施設として活用ができること、そして、価格が妥当であること、この2つを満たす必要があると考えております。」
この、**妥当な価格とは如何ほどと考えている**のでしょうか。
税金を使って不動産の鑑定をおこないました。その結果も踏まえて、お答えいただきたい。

【6】高齢者の虚弱化について(新型コロナ感染拡大の影響は)

(1)コロナフレイル⁶は、発生していないか
宇和島でも高齢者施設でクラスターが発生しました。重症化率が低いとは言え、感染力が強いと警戒されるオミクロン株の感染拡大の中、我が会派の代表質問で、各施設へ市役所や市立病院の指導的関与の必要性について触れました。ここでは、フレイル予防がどう行われたかを尋ねました。

昨年3月の答弁によると「第1号被保険者の要介護認定率、令和2年12月末現在の数字は20.4%。1年前の令和元年12月末現在につきましても、20.4%と同率」とのことでした。

行動の抑制が多少なりとも行われ、要介護認定率が上がるのではないかと予想されたにもかかわらず、昨年と今年の認定率を比較してもさらに宇和島の要介護認定率は20.2%⁷に下がっているとのこと。所管には、感謝を申し上げたいと思います。

コロナ渦において、癌検診が3割減って⁸、癌の診断件数が約10%減った⁹というデータがありました。がん健診の受診控えによると分析されていますが、宇和島の**要介護認定の一次判定を行った件数は減っていないか**という懸念があります。また、**介護認定審査会で行う二次判定の件数は減っていないか**という点にも目をやる必要があります。¹⁰

引き続き、
(2)コロナ感染予防とフレイル予防のバランスの取れた生活を提唱して、**元気なお年寄りを増やして行きましょう。**

- 1 宇和島市公共施設等総合管理計画
- 2 平成26年4月総務省発 公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針より抜粋
- 3 伊達博物館 立地複合施設専門部会
- 4 伊達博物館の建て替え基本計画策定業務委託事業者
- 5 吉田ふれあい運動公園には年中使える温水プールがあります
- 6 新型コロナウイルス感染症流行による外出自粛の長期化に伴い、国民は「生活不活発(動かないこと)」に陥りやすい状況にある(厚生労働省 老健局 老人保健課)
- 7 令和3年10月の数字(保健福祉部等答弁)
- 8 日本対がん協会発表 2022.04.04発表 がん健診延べ人数で2020年は対前年比で-27.4%
- 9 日本対がん協会 2021.11.18発表 日本対がん協会とがん関連3学会による全国調査
- 10 介護認定の申請数は、令和2年度が5355人。令和3年度は2月末で5842件と申請数は増加

○詳細は、宇和島市議会のホームページにてどうぞ。
○発言者の名前や発言内容(単語等)で検索できます。

宇和島市議会の議会の模様は、UCAT・FMガイヤ・インターネット放送(生放送)があります。
また、議事録も公開(公開までタイムラグがありますが)されております。どうぞ、ご覧になってください。

2022年4月



武田元介ニュースレター Vol.33

黎明

REI MEI

【プロフィール】

昭和36年1月生まれ 愛媛県宇和島市出身
愛媛県立宇和島高等学校卒
岡山大学資源管理学研究室卒(学士)
宇和島酒物食品株式会社 営業本部/東京支店 宇和島酒物食品株式会社(現職)

- 1994年 (社)宇和島青年会議所 理事長
- 2000年 (社)日本青年会議所 愛媛ブロック会長
- 2001年 宇和島市補助金等検討委員会 委員長
- 2003年 宇和島市女性問題研究委員会 副委員長
- 2004-5年度 宇和島ロータリークラブ 幹事
- 2013年 宇和島市議会議員
- 2015年 愛媛平成市議の会 事務局長
市議会産業建設委員会 副委員長
愛媛平成市議の会 監事
- 2016年 市議会教育環境委員会 副委員長
市議会厚生委員会 委員長
- 2017-19年 市議会副議長
- 2019-21年 市議会副議長
- 2021年 市議会厚生委員会 委員長(現職)
- 現職 宇和島トライアスロン協会 会長
- 現職 愛媛県トライアスロン協会 副会長
- 現職 NPO法人 移住への理解を求める会 理事
- 現職 宇和島法人会 監事
- 現職 宇和島市観光物産協会 理事

【趣味】マラソン・トライアスロン・家事・育児・読書



長谷川じゅんじ国政報告会



自民党宇和島支部役員会



北海道大学とつなぎ勉強会



最後の消防団夜警



自民党宇和島支部コロナ対策緊急要望



遍路道点検清掃作業

あなたも「武田元介ニュースレター 黎明」の読者登録しませんか?~他人事でなく自分事~

読者登録していただきますと、「武田元介ニュースレター 黎明」を毎月(年4回の予定)お届けいたします。是非、下記までお申し込みください。

メール m_takeda@motosuke.net
FAX 0895-24-5610



Blog

